



平成27年7月23日(木)
国土交通省 関東地方整備局
東京湾口航路事務所

記者発表資料

平成26年度 優良業務等事務所長表彰について

関東地方整備局東京湾口航路事務所では、平成26年度に完了した業務の中で特に優れた成績を収めた業務及び技術者について、平成26年度事務所長表彰を下記により執り行います。

記

- 日時：平成27年7月23日(木) 11時00分から
- 場所：東京湾口航路事務所 会議室
(横須賀市新港町13番地 東京湾口航路事務所内)
- 表彰件数及び人数
・優良業務及び優秀技術者：1件及び1名

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会
横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

○ 国土交通省 関東地方整備局 東京湾口航路事務所
副所長 佐野 幸保、工務課長 長谷川 清治 TEL:046-828-8365

平成26年度 優良業務等事務所長表彰について

1. 目的

平成26年度に関東地方整備局東京湾口航路事務所で完了した業務の中から、その業務への取り組みが優秀で他の模範となる業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 平成26年度優良業務等 [事務所長表彰](下表参照)

- (1) 優良業務 1件
- (2) 優秀技術者 1名

3. 優良業務等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

4. 表彰式 [事務所長表彰]

表彰式は、東京湾口航路事務所長その他、事務所幹部が出席して、優良業務受賞の1社と優秀技術者受賞の1名が出席予定であり、事務所長から表彰状が授与されます。

優良業務及び優秀技術者

業 務 名	優秀技術者名 役 職	業 者 名 代 表 者 名 住 所
東京湾中央航路第二海堡建設 材料調査	<small>かたやま てつや</small> 片山 哲哉 管理技術者	株式会社太平洋コンサルタント 代表取締役社長 榎木 隆 千葉県佐倉市大作2-4-2

優良業務及び優秀技術者事務所長表彰の概要及び表彰理由

資料

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃたいへいようこんさるたんと 株式会社太平洋コンサルタント		
ふりがな 技術者名	かたやま てつや 片山 哲哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきょうわんちゅうおうこうろだいにかいほけんせつざいりょうちようさ 東京湾中央航路第二海堡建設材料調査		
履行期限	(自) 平成26年9月25日 (至) 平成27年3月25日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	本業務は第二海堡の護岸復旧を行うため、現存する建設当時の構造部材について材料特性等の解析を行い、復旧設計の基礎資料とするものである。		
表彰理由	<p>本業務は第二海堡の護岸復旧を行うため、現存する建設当時の構造部材について分析試験を行うとともに、その結果から材料特性等について総合的な解析を実施し、護岸復旧設計等における基礎的な資料を作成するために実施したものである。</p> <p>本業務の対象となる第二海堡は明治期に築造された構造物であり、現在では千葉県により『埋蔵文化財包蔵地』として登録されている。このため、第二海堡の護岸整備に際しては現存する歴史的価値のある施設について可能な限り残した形での整備を行うことが望まれる。</p> <p>このため、本業務で実施する材料特性等の解析においては、単純な材料の劣化状況等だけではなく、材料成分等からその部材の建設時期や建設技術史的な歴史的価値など多角的な考察を行う必要があり、専門的知識及び技術力が不可欠な業務であった。</p> <p>本業務の実施にあたり受注者は、業務の目的を十分に理解し、第二海堡が明治期のマスコンクリート構造物として最初の部類に属することから、どの程度現代と共通または独自の技術が用いられているか、その特性と技術史的な価値を検証するなどの提案がなされ、セメントの性状や骨材の粒度・種類等を建設年代が類似する同種の構造物と比較するなど適切な考察がなされた。</p>		